

平野 広行 議員 信和会



問 第3次弥富市総合計画の課題は

答 将来を見据えた計画の策定

問 第3次弥富市総合計画とは。

答 〔企画部長〕 まちづくりの設計図であり、最上位計画として位置付けている。

問 計画策定のスケジュールと内容は。

答 今年度に策定方針案を定め、令和10年度までの期間で策定。令和9年度には市民アンケート、市民ワークショップを実施し、経年比較を行う。

問 第3次弥富市総合計画において金魚の街をイメージした基本構想・基本計画は。

答 〔建設部長〕 本市の強みを活かした未来ある計画づくりに努めたい。



問 財政悪化の認識は

答 今後も厳しい状況と認識

問 公共施設再配置計画の第2期事業計画は。

答 〔総務部長〕 農村環境改善センター、農村多目的センターの再配置を記載。

問 中期財政見通しにおける令和10年度と令和11年度の投資的経費の主な事業は。

答 十四山中学校施設の解体、学校体育館の空調設置、保育所の長寿命化、自由通路等整備事業など。

問 平成27年度と令和6年度決算値における市税収入と義務的経費及び総額の比較は。

答 平成27年度は、市税収入が約79億円、義務的経費が総額約69億円。
令和6年度は、市税収入が約90億円、義務的経費が総額約93億円。

問 本市の財政悪化が財政数値にて示されるが市の認識と改善策は。

答 今後も厳しい状況と認識。事務事業の見直し、事業の選択と集中、公共施設の適正配置などを進める。